

## 歴史(鎌倉時代③・宗教と文化編)

この頃、米の裏作に麦をつくる①\_\_\_\_\_が行われたり、交通の便利  
なところで②\_\_\_\_\_が開かれたりしていた。

また、新しい仏教の教えが広まったのもこの時代で、「南無阿弥陀仏」と念仏  
を唱えれば、だれでも③\_\_\_\_\_に行けると説き、④\_\_\_\_\_宗を開いたのが  
⑤\_\_\_\_\_。その弟子⑥\_\_\_\_\_は⑦\_\_\_\_\_宗を農村に広め、⑧\_\_\_\_\_は念仏の  
札を配って⑨\_\_\_\_\_宗を広めた。これらに対して、⑩\_\_\_\_\_は「南無妙法蓮華経」  
を唱えれば、人も国も救われると説き、⑪\_\_\_\_\_宗を開いた。また、座禅に  
よって自分の力でさとりを開こうとする⑫\_\_\_\_\_宗を伝えたのが、⑬\_\_\_\_\_ (臨済宗)  
と⑭\_\_\_\_\_ (曹洞宗)。

そして、後鳥羽上皇の命令で編集された「⑮\_\_\_\_\_」、軍記物の  
「⑯\_\_\_\_\_」、随筆集の「⑰\_\_\_\_\_」や⑱\_\_\_\_\_などの力強い  
周知作品が作られたのもこの頃。

